# 新政あいち 県議団県政レポート

#### 2020年4月号 愛知県新年度予算特集

編集 新政あいち県議団 (県政レポート編集委員会) 〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1-2 愛知県庁内 代表電話 052-961-2111 Fax. 052-961-3766 HP:https://shinsei-aichi-kengidan.com/

本レポートは、新政あいち県議団に交付されている政務活動費の広報費 を充当して作製・配布しています。ご意見・ご要望をお寄せください。

# 愛知の更なる飛躍に向けて!!

愛知県議会2月定例議会は2月19日に始まり、新型コロナウイルス感染症の影響により県内企業の様々な業種で事業活動に大きな支障が生じ、その影響は長期化、深刻化することも懸念されることから、中小企業を対象に「新型コロナウイルス感染症対策緊急つなぎ資金」の創設を早期に可決するとともに、愛知の更なる飛躍につなげていく『愛知新起動』の年に向けた、2020年度(令和2年度)一般会計予算2兆5,722億円をはじめ、議員提出による主要農作物の品質の確保及び安定的な生産に寄与することを目的とする種子条例等の64議案を最終日の3月25日に可決し、閉会しました。

また、国の補正予算への対応や、国庫補助金等の確定に伴う所要の措置、ならびに2020年度(令和2年度)当初予算編成に向けての財源確保のための補正予算案など22議案についても会期中に可決しており、本議会では計86

議案を可決しました。

2020年度(令和2年度)予算については、「スタートアップを起爆剤とした国際イノベーション都市への飛躍」「ジブリパークの整備等の大規模プロジェクトによる誘客の促進」「産業首都あいちを支えるインフラの整備」「安全・安心を確保するための投資」の4つを柱とした、「Aichi[愛知]・総合経済対策」に日本経済を牽引する施策を盛り込み、2019年度(令和元年度)2月補正予算と合わせた切れ目のない15か月予算として編成するとともに、「あいち重点政策ファイル330プラス1」と「あいちビジョン2020」を踏まえた、「13の柱」を重点に予算編成を行いました。

引き続き、厳しい財政状況ではあるものの、「日本一元気な愛知」「すべての人が輝く愛知」「日本一住みやすい愛知」の実現を目指し、愛知の更なる飛躍・前進に向けて全力で取り組んでいきます。

## 「新型コロナウイルス感染症対策緊急つなぎ資金」を創設!!

新型コロナウイルス感染症の影響により、県内企業の事業活動に大きな支障を生じている中、2月18日に県融資制度の拡充を実施し、中小企業への資金繰りを支援してきましたが、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化・深刻化することが懸念され、一層の資金繰り悪化による緊急的な運転資金のニーズが高まっている状況に対応するため、緊急つなぎ資金を創設しました。

融資対象者	新型コロナウイルス感染症の影響を直接的に又は間接的に受け、直近1か月の売上高 又は売上高総利益額(以下、売上高等)が、前年同月又は2年前同月の売上高等に 比べて減少している中小企業		
使途・限度額	運転資金 5,000万円	融資期間・ 利率	3年 年1.2%
信用保証料	*県が契約時の保証料補助を実施 0%	据置期間	最長1年
実施時期	2020年3月9日~2020年8月31日	その他	保証協会が認めれば、無担保保証 枠の利用が8千万円以上でも、更に、 本制度の融資限度額5千万円を全て 無担保で保証することも可能。
保証協会へ の損失補償	10/10		



#### 「ジブリパーク」の整備を推進

世界で類を見ないオンリーワンとなるジブリの世界観を表現するため、2022年秋の開業を目指す 3エリア(青春の丘エリア、ジブリの大倉庫エリア、どんどこ森エリア)の整備工事を行うとともに、 展示・演示計画を検討する。併せて、3エリア開業から概ね 1年後の開業を目指す 2エリア (もの のけの里エリア、魔女の谷エリア)の実施設計を行う。(総務企画部会)



#### あいち地球温暖化防止戦略2030を推進

県は2030年度における温室効果ガス排出量26%削減の実現に向け、地球温暖化対策計画書制 度に基づき、事業者への現地調査・助言を行うとともに「あいちクールチョイス」 県民運動を拡大す るため、クール&ウォームシェアを実施するとともに、スマートハウス、ZEHの普及を図るため、太陽 光発電、HEMSなどの一体的導入に対して次年度も引き続き補助を行う。(県民環境部会)

#### ※ZEH (=ネットゼロエネルギーハウス)

外皮(外壁・窓等)の断熱性能等向上と高効率設備の導入による省エネと、再エネルギー導入により 年間の消費エネルギー量が正味で概ねゼロとなる住宅



#### 介護・保育人材の確保対策を強化

本県の介護人材求人倍率は6.93倍と人手不足が深刻化。離職防止を図るため、介護従事者の心 のケアに特化した相談窓口を新設。併せて、外国人材の受け入れ促進を図るため日本語学習等の 環境整備を支援していく。また、子育て支援として、保育士の労働環境改善や潜在保育士の再就職 支援を強化していく。(福祉医療部会)



#### スタートアップエコシステムの形成へ向け支援拠点を整備

この地域の優秀なスタートアップを創出育成し、海外展開を促すとともに、世界から有力なスター トアップを呼び込むことで優秀な人材を集める。さらに、スタートアップと地域のモノづくり企業等 の交流を図ることにより、新たな付加価値が次々と創出される総合的な拠点となることを目指し 「ステーションAi (エーアイ)」の整備を進める。(経済労働部会)



http://www.p 詳しくは愛知県

pref.aichi.jp/gikai/

#### 食育推進全国大会をAichi Sky Expo にて6月27日・28日に開催

を

る

中

中部最大・全国3番手の大農業県・愛知の力をさらにパ ワーアップさせるためにドローンやICT等の次世代技術 の活用や農福連携を推進。また「元気な"あいち"から未 来に羽ばたけ『いきいき食育』~健康な体、豊かな心、環 境に優しい暮らしを目指して~」をテーマに「第15回食育 推進全国大会inあいち」を開催する。(農林水産部会)



## 愛・地球博記念公園の施設の整備・

愛・地球博記念公園で進めているジブリパークの5エリア

#### 諸収入 2.153億円 地方消費税清算金 3,209億円 繰入金 1,563億円 その他 494億円 使用料及び手数料 分担金及び負担金 ・財産収入・寄附金 など 県債 2.380億円 県税 1兆1,669億円 国庫支出金 2.039億円 財 源 È 歳 その他 2,212億円 地方譲与税 (億未満は切り捨て) ·地方交付税 など 予算総額 2兆5,722億4,500万円 (一般会計) その他 239億円 議会費 歳出 教育・スポーツ費 諸支出金 ・県民環境費 5,027億円 4,942億円 ・災害復旧費 など 福祉医療費 4,352億円 農林水産費 755億円 公債費 総務企画費 808億円 3,720億円 警察費 1,723億円 建設費 2,002億円 経済労働費 2.150億円

# 令和2年度県予算のポイント

#### 法人二税は1割を超える減収、 県税の実質収入は大幅減

歳入の大宗をなす県税は、前年度から148億円減となる1兆1,669億円を 計上。このうち法人二税は、企業収益の減速に加え、法人県民税の税率引下 げの影響により1割を超える430億円の減となる。また、地方消費税は2019年 10月からの税率引上げの影響が本格的に現れ増収となるものの、都道府県 間の清算金や市町村交付金の支出増があることから、実質収入ベースの県税 収入は464億円の大幅減となる。

#### 医療・介護などの経費が引き続き増加する中、 社会基盤整備は着実に推進

後期高齢者医療費負担金を始めとする医療・介護などの経費や、幼児 教育・保育の無償化のための経費が増加する中、ジブリパークの整備や 安全・安心を確保するための道路、河川等の整備など、将来に向けた投資は 着実に推進。

本県の財政は、単年度の歳入だけで歳出を賄うことができず、多額の 基金取崩しに依存する厳しい財政状況が続いているが、そのような中でも 県債残高の抑制など、健全で持続可能な財政基盤の確立に向けた取り組 みを進めていく。



、知



# 改修や周辺道路対策を推進

の整備と連携し、公園施設の整備・改修に関する設計等を 進めるとともに、駐車場増設や周辺道路の渋滞緩和に向け た対策を推進する。具体的には、新たな総合案内センター (仮称)の設計や、駐車場増設のための用地確保、公園周辺 における交差点の改良などを進める。(建設部会)

## GIGA

知

備は

#### 教育の情報化(GIGAスクール構想)を推進

情報活用能力の育成を図るとともに、学校のICT環境整備とICTを活用した学習活動の充実 を図り、小学校のプログラミング教育、公立小・中学校の情報教育、県立学校のICT教育を推 進。具体的には校内情報通信ネットワークと授業用プロジェクターを順次整備するとともに、教 員に対し1人1台タブレットを配備し、児童生徒用の端末も整備する。(教育・スポーツ部会)

#### ※GIGAスクール構想

児童1人1台端末及び高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備し、多様な子供たちを誰一人取り 残すことのない、公正に個別最適化された学びを全国の学校現場で持続的に実現させる構想

むし行

#### 交通事故死者数の更なる減少を 目指し交通安全対策を推進

交通事故死者数の5割近くを占める高齢者の事故防止や あおり運転防止などドライバーの運転マナー向上に向けた 啓発活動を実施するために、約2億5千万円の予算を計上。 特に、高齢運転者の後付けの安全運転支援装置(ペダル踏 み間違い急発進等抑制装置)の設置に要する費用の補助金 として1億9千8百万円の予算を計上。(警察部会)

持続可能な行

財政基盤の

確立

4期)

## 知事 4月かにつなげる。 8 企 業の働 き方改革の推進

(き方改革にどう取り組県企業の大きなウエイ ること 0) 企 から、 一業の働い 企業に か 中 合 き方改革な 、社会、社会 保 0 安 :走型支援;除険労務十 を見り む の っづ 会 か? 労働上 か を行 0 h め 実 現後取 、を限

## 材本の語 参研 修 (促進と立)を介護 材だ と定着支援に取り 介護技術の学習支

確 保 事 介 護職の 理解促 限界 がありに進の取 あの など む 組 み 多 と 様材 と なの 人日も

にどう取り外国人 分組むのか?(材の受入環境整備な) ع 介 護人材

を断 制の充実に取り 切る学 的增員 子習支援、子どれ談支援 :制 の 強化、 0)

設支援、相談体制質困の連鎖を断質困の連鎖を断で連鎖を折い連鎖を断います。 虐待 子ども 少子 保育人 ・化対策に の貧困問題にどう取り組むの八材の確保や、病児・病後児保 材の確保や 全 児童虐待相談に 市町村で実施さ 0) 確保 向け を目 日 2 指 0 病児・ 2 応 る ・度まで たセ か? 整備・ 児

知

# 少子化 対策

6

よる設置及 教育長 状況を 県立 参 7× 考に運転経 討 一高校 )維持を公費負担にす高校の空調設備につ の空調設備設置 き 課 題と認識 vる考えは? いて、PTΔ 0) 費用 討 お 負 る 他担 県に

## 県立高校 県 立 **(1)** 空調

5 通信

事 2 7 2 0 ケ を 年 県 度 立中 学校、 校全校に、高速大 設備 整 量 備 すの 校 る 内

## 快適に学べ る 県立学校 の C 環境の

踏 まえ時 利用に 間帯 整備 **の** 歩行 0 を M を 絞 者 交通 Oるなど、 安全対 O環境整備 、更なる整め影響や地 策に有効 虚城を のな 意向 义 る る 分

の安全利用事 のた者Q か交の ダ 安 通 グル踏 事分数 踏 み運 防 間違者 止の継 」など、 て止はに V10) 条例と 続昨 し年 Mの制定を検討するというというに装置の購入補助上装置の購入補助金といいて、 )た対策にどう取り织+のワーストー位返し転車の安全利用」、「止 補助制度\_ 後 り返っ組上歩

技大会 の状況 「高齢運 転 「自転車の安全利

ムの開催室 大現に向い 大現に向い えんと認識 ある の開催実現に向けて取り組など適合性の調査を実施し現に向け取り組むとともに現として認識しており、スポー 障害者 スポ 自 は、障害 組  $\mathcal{O}$ む アバを 促の 進理 ジリし アやに パフリいき進 競丨環 くや

寄障

すの

知

アパラ競技大会の間|障害者スポーツの

開催実現は?

及

2

26

開

催

ラ ア ラ 競 技大 普 会 **(D)** 

が的な視点を流気を ぶに立実現, っす た規律あることで あ 財 政 運 営

期的な相経済成長 か?期的な視点に立った財政運営にどう取回の一Q一一今後の行政需要に対応するた 定実現することで税収のた施策に計画的に取り 後の 積極 な施策展開に の確保を図り、中の組み、持続的なり組み、持続的ない。 が組むでめ、中・ 組中な対源 の長

知

事

安

藤 及び西春日 ع 百井郡、石古屋市 き

、本会議)

団長

新政あいち県議団 一代表質問. (2月28日) から

### 行政改革では、県庁もICTを 活用した業務の 合理化・効率化を推進

AIやRPAを始めとした ICTを活用した業務の改 善の取り組みについて県の 姿勢を質した。

県は、ICTの活用を全 庁的に促して、合理化・効 率化を進め、さらには、働 き方改革、オフィス改革に 繋げてゆき、そのことによっ



富田昭雄議員 (名古屋市名東区、5期)

て、県民生活に直接関われる業務や政策の企 画立案といった県本来の役割を重点的に進め て行く考えを示した。

### 養育費受給率向上への 取り組みは

子どもの貧困対策の中 で、養育費受け取りのため の支援について県の考え方 を質した。

県は、ひとり親家庭の児 童の健全育成に欠かせな い取り組みとの認識を示 し、電話相談や面接相談、 無料法律相談を実施してい



おおたけりえ議員 (豊川市、2期)

ると答弁した上で、公正証書作成費用補助、 養育費立て替え、養育支援金等は、他県にお ける取り組みや今後の国の動きを注視してい くと答えた。

### 外国人未就学児に 日本語教育を推進

外国人未就学児に対す る日本語教育を推進するよ う県に質問。

大村知事は「学校生活 に適応していくためには、 早い段階から日本語に慣れ 親しむことが重要しとし、 2020年度新たに「県地 域日本語教育推進補助金」



天野正基議員 (小牧市、4期)

を創設、外国人未就学児に簡単な日本語や学 校での集団生活のルールを教えるプレスクー ルなどの取り組みを拡充すると答えた。

#### MaaSによる都市のあり方を提案

MaaSは人・モノの移動データを軸に都 市のあり方を効率化、最適化すること。存 在する移動データ共有化など施策3点を提 案し新たな仕組み立上げの考えを質した。

都市整備局長は、春にも産学行政による 新たな「MaaS推進会議」を立上げ実証 実験の協議を進め、利便性の向上など愛 知県独自の新型輸送サービスの導入を目 指すと表明した。



(刈谷市、3期)

#### 生物多様性保全の活動の輪を 次の世代へ

生物多様性保全活動の取り組みについ て質した。

知事は、世界目標が採択される予定の COP15には、本県のユース代表を派遣し、 世界ユース団体との交流を図り、人材育成 と成果発信に取り組んでいく。今後も若い 世代の参画を促し、活動の輪を次の世代へ 引き継ぎ、「愛知目標」から次の世界目標 ヘバトンタッチされるよう、取り組んでいく 考えを示した。



佐波和則議員 (東海市、3期)

### 学校プールの更新に関して

県内の小中高校の、プール更新計画の策 定について県教育委員会の考え方を質し

教育長は、計画未策定の各市町村教育委 員会に対して、計画策定を強く働き掛け、県 立高校については、プールの老朽化や使用 状況を踏まえ、各学校の教育ニーズに十分配 慮しつつ、計画的な改修あるいは廃止につい て、引き続き検討していく考えを示した。



鈴木まさと議員 (岡崎市、3期)

#### これからの産業政策に求められるもの

企業に対して直接的に補助する産業政 策を堅持しながら労働力を確保する観点 から、従業員が安心して働ける環境づくり への取り組みについて質した。

これに対して県は子育てをしながら仕事 を続けられる体験セミナー回数の増加、介 護においては介護離職防止に向けた啓発 動画を作成するなど従業員に寄り添った施 策に取り組んでいく考えを示した。



桜井秀樹議員 (豊田市、1期)